



第2戦 たかのこのホテル FUJI GT 500KM RACE 富士スピードウェイ

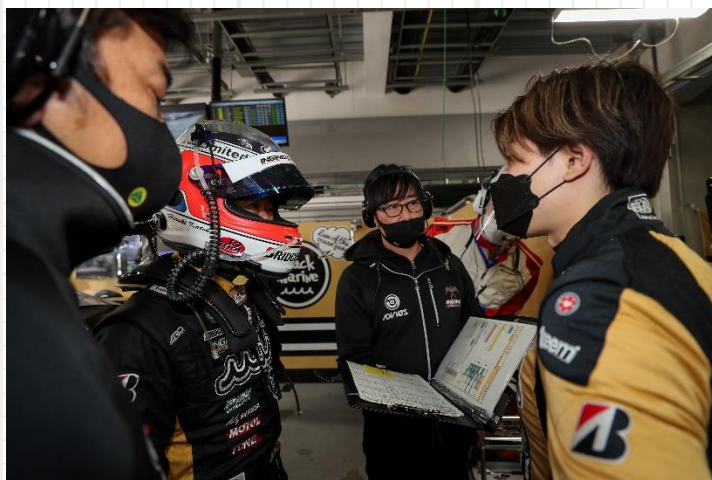
予選

5月3日(月)

天候:晴れ コース状況:ドライ

2021年SUPER GTシリーズ第2戦はゴールデンウィークの富士スピードウェイにおいて500kmレースとして開催。昨年は開幕が8月ですべてが300kmレースとして行われたため、新緑の時期に500kmレースが開催されるのは2年ぶりとなった。muta Racing INGINGは、昨年富士で2回ポールポジションを獲得した小高一斗を今回の第3ドライバーとして起用し、加藤寛規と阪口良平の3名で戦うこととした。

予選：5位



新緑も眩しい富士スピードウェイ。東京に近いサーキットということで、開催を待ちわびた多くのファンが前夜から入場ゲート前に並んだ。もちろん新型コロナウイルスの対策は取られ、入場者数は制限され検温チェックも実施されての開催となった。公式予選の行われる5月3日は、朝から真っ青な空が広がり富士山が優美な姿を見せた。気温16℃、路面温度22℃というコンディションの9時5分から公式練習がスタート。まず加藤がコースインし、前回の岡山大会でのクラッシュから車両が直っているかの確認を済ませ、持ち込んだタイヤを履き比べた。そして阪口に交代し、ユーズドのタイヤを履き替えてチェック。そしてこの車両を開幕前の富士公式テストだけしか乗っていない小高のマイレージを増やすためにさらにドライバー交代。そのままGT300の専有走行の時間帯では小高が1分36秒763で4番手となるタイムを叩き出した。

公式予選Q1は14時30分から10分間で行われた。GT300クラスはチームランキングによりA組15台とB組14台に分けられたが、我々は台数の多いA組に。この中でトップ8に入りQ2を目指す。Q1を担当したのは加藤で、3周をかけタイヤを温めると5周目に1分36秒104で2番手につけさらにアタックを続けたが次の周にハーフスピンを喫しこれで予選を終了。それでも無事Q2への進出を果たした。

Q2は15時23分から10分間で行われた。このセッションでは小高がステアリングを握ってコースイン。4周目に1分36秒233、5周目に1分36秒077ハタイムアップして3番手となるも、その後2台に更新され5番手となった。小高はもう1周アタックを続けたがタイムアップはならずこれで決勝のグリッドが確定した。

明日の決勝は14時30分にスタート。長いレースとなるが、確実にポイントを獲得し表彰台を目指す。





ドライバー 加藤 寛規

「公式練習では岡山でクラッシュして修復したクルマの確認と2種類のタイヤを確認してあとはふたりに任せました。予選用のセッティングは小高選手に任せましたが、方向性は良かったと思います。一発のタイムは出ませんでした。ブリヂストンタイヤとロータスのマッチングも良くなっていますし、ドライバー3人でうまく話し合いができてますし、レースは結構いいところにいけるような気がしています。誰が乗っても似たようなタイムです。今回一緒に戦う小高選手が乗りやすいクルマだと言ってくれて、それは僕らの自信にもつながっていますね」

ドライバー 阪口 良平

「公式練習はユーズドのタイヤを履き比べてみましたがどちらも同じようなタイムが刻めました。オーバーステアだったのですが、その後セッティングを攻めすぎて予選はアンダーステアになったみたいです。それでも公式練習はブレーキのことなどいろんなことを試して、決勝にむけて良いデータも取れました。明日はドライバー3名だからできる作戦もあるでしょう。混雑した中で走るとストレートがそれほど速くないので苦労すると思いますが、単独で走ると結構良いところが出ます。特にセクター2のタイムは全体のベストに近いようなので、明日が楽しみです」



ドライバー 小高 一斗

「オーバーステアだった公式練習からセッティングを変えてもらって予選ではアンダーステアになってしまいました。うまく合わせ込めなかったのはちょっと残念です。予選アタックでも3周続けて(1分)36秒台が出るけれど、35秒台には入りませんでした。今回自分がセッティングをやったことで、クルマやタイヤのデータも取れたでしょうし、多少はチームのサポートになったのかなと思います。決勝では強いクルマだと思いますし、ピックアップが付いても取れるということで不安はありません。結果には期待してもらって良いと思います」



チーフエンジニア 渡邊 信太郎

「朝はレギュラーのふたりにはクルマとタイヤのチェックをもらい、小高くんのマイルージを増やすことにしました。予選前にはフロントのスプリングを交換しましたが、うまく機能してくれたのではないかと思います。予選では路面温度も上がってグリップも良くなりましたね。Q2ではさらに路面温度が上がってアンダーが強くなってしまいました。うまくアジャストしてあげられたら良かったというのが反省点です。明日は長いレースですし、ドライバーが3人いるのでいろんなオプションが選べます。楽しみにしてください」

